

平成30年度
公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会事業報告

I 障がい者福祉事業

平成30年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

1 障がい者福祉関係情報の提供及び組織強化事業

県内の障がい者に対する福祉関係情報の提供、加盟団体の組織強化と活動の活性化及び東日本大震災・原発事故の被災加盟団体の活力維持と事業継続について、関係機関、団体との連携のもと必要な支援に努めた。

(1) 障がい者等に対する情報提供及び加盟団体会員の加入促進事業

- ① 加盟団体、市町村、市町村社協の協力を得て、情報紙等を配布し、障がい者及び県民に対する情報提供と県民の障がい者に対する理解促進を図った。
- ② 協会ホームページを活用した加盟団体会員、賛助会員の加入促進を図った。

(2) 被災加盟団体、被災障がい者支援事業

- ① 協会ホームページを活用した情報の提供に努めた。
- ② 被災障がい者の各種相談に努めた。

2 障がい者の自立促進及び障がい者理解促進事業

障がい者の自立促進、県民の理解の深化、加盟団体間相互交流の活発化等を図るため、以下の事業の実施に務めた。

(1) 第66回福島県身体障がい者福祉大会の開催

加盟団体の会員等が一同に会し、障がい者の自立と経済社会活動への参加と当協会の果たしている役割をアピールするとともに、障がいを持つ人と持たない人の共生社会実現の推進を目的とする大会を田村市との共催により開催した。

① 期日 平成30年10月31日（水）

② 会場 田村市「田村市文化センター」

③ 内容

ア 第Ⅰ部 講演

演題 「ふるさと福島への想いと願い」

講師 タレント なすび

イ 第Ⅱ部 式典

各種表彰授与、大会スローガン、大会宣言、大会決議承認

(2) 機関紙等の発行、配布

当協会の機関紙等を加盟団体、県、市町村、市町村社協及び障がい者団体等に配布することにより障がい者福祉の増進に関する普及啓発を図った。

① 機関紙（ひかり）の発行 4回

② 日本身体障害者団体連合会（日身連） 機関紙の配布 毎月

- ③ 「障がい者週間」の啓発、広報活動への協力
- ④ 協会ホームページを活用した障がい者に対する理解の促進

3 障がい者スポーツ振興事業

障がい者の心身の健康増進、身体機能の維持強化、社会参加の意欲向上及び県民の障がい者並びに障がい者スポーツに対する理解を深めるための事業を実施した。

(1) 第9回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会の開催

- ① 期日 平成30年9月20日（木）
- ② 会場 福島市「十六沼公園」サッカー場1、2
- ③ 出場者 14加盟団体 154名
- ④ 表彰 優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位

(2) 第56回福島県障がい者総合スポーツ大会への参加

- ① 期日 平成30年5月20日（日）
- ② 会場 いわき市「いわき陸上競技場」他
- ③ 参加者 163名（選手、協会役員等）

(3) 第18回全国障害者スポーツ大会への参加

- ① 期日 平成30年10月13日（土）～15日（月）
- ② 会場 福井県福井市他
- ③ 参加者 2名

4 身体障がい者社会生活訓練事業

身体障がい者の日常生活及び自立更生等に資するため、歩行訓練、一般教養、相互交流等に関する行事を加盟団体を単位として実施し、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

- (1) 内容 講習会、歩行訓練、交流会等

5 「おもいやり駐車場」活用推進事業

大型商業施設、公共施設等に設置されている障がい者向駐車場の適正・優先使用制度の広報・周知に努めた。

- (1) 機関紙（ひかり）等による制度内容の紹介、利用促進の啓発
- (2) 「おもいやり駐車場利用証」の申請手続きについての相談指導
- (3) 県が実施する普及キャンペーンに参加した。

6 身体障がい者に対する相談援助事業

平成24年度の相談員業務委託の権限が市町村に委譲されてから未設置となっている身体障がい者相談員の必要性は依然高いとの認識のもと、相談支援に必要な情報、手法等の蓄積に務めた。

- (1) 身体障がい者相談援助事業に関する情報収集及び提供

- (2) 第25回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会への参加
- ① 期日 平成30年11月15日(木)
 - ② 会場 秋田県(秋田市)
 - ③ 出席者 会長、事務局

7 日本身体障害者団体連合会(日身連)との連携

全国の障害者団体組織活動の推進、障害者の保健・福祉の増進等を目的として活動している日身連との連携・協働により県内障がい者福祉の充実強化を図った。

(1) 日身連評議員会

① 第1回評議員会

- ア 期日 平成30年6月13日(水)
- イ 場所 群馬県(高崎市)
- ウ 出席者 評議員(会長)

② 第2回評議員会

- ア 期日 平成31年3月26日(火)
- イ 場所 参議院会館
- ウ 出席者 評議員(会長)

(2) 第63回日本身体障害者福祉大会への参加

- ① 期日 平成30年6月14日(木)
- ② 会場 高崎アリーナ(高崎市)
- ③ 出席者 会長、事務局

8 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会団体長等会議への参加

- (1) 期日 平成30年6月28日(木)～29日(金)
- (2) 会場 宮城県(仙台市)
- (3) 出席者 会長・事務局

9 加盟団体事業への参加

加盟団体との連携を強化するため、以下の事業に関する助言や地域の障がい者の意見、要望の聴取、身体障がい者福祉事業に関する情報交換等を実施し、地域福祉向上に務めた。

- ・ 総会、スポーツ大会、研修会等

10 障がい者社会参加促進事業(福島県委託事業)

障がいのある、なしにかかわらず、だれもが地域や家庭で明るく暮らせる社会づくりに向けて、社会参加促進施策を総合的に展開し、障がい者が社会参加を通じて生活の質的向上が図られるように務めた。

- (1) 福島県障がい者社会参加推進センターの設置及び運営
- (2) 障がい者社会生活訓練事業等の障がい者社会参加促進事業の実施

※ 実施事業の詳細は「Ⅱ 障がい者社会参加推進事業」のとおり

1.1 法人運営等に関する会議の開催

当協会の法人運営、事業実施に関する評議員会、理事会等を以下のとおり開催した。

(1) 評議員会

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	平成30年6月20日(水) 郡山市障害者福祉センター 訓練室	11名	<p>1 報告</p> <p>(1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</p> <p>(2) 第66回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議について</p> <p>(3) 特定費用準備資金(事務室移転費用準備資金)の積立額の変更について</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 平成29年度事業報告について</p> <p>(2) 平成29年度決算報告について(監査報告)</p> <p>(3) 役員の改選について</p> <p>(4) 評議員の改選について</p>
第2回	平成31年3月20日(水) 郡山市障害者福祉センター 訓練室	12名	<p>1 議事</p> <p>(1) 平成30年度収支補正予算について</p> <p>(2) 平成31年度事業計画について</p> <p>(3) 平成31年度収支予算について</p> <p>(4) 平成31年度加盟団体負担金について</p> <p>(5) 平成31年度身体障がい者社会生活訓練事業について</p> <p>(6) 第10回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について</p> <p>(7) 第67回福島県身体障がい者福祉大会について</p> <p>(8) 平成31年度自立更生者等被表彰者推薦要領について</p> <p>(9) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について</p> <p>(10) 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>(11) 評議員の選任について</p> <p>2 協議</p> <p>(1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</p>

(2) 理事会

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	平成30年6月 4日(月) 福島県総合社会 福祉センター 第5研修室	11名	1 報告 (1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について (2) 評議員の改選について 2 議事 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度決算報告について(監査報告) (3) 特定費用準備資金(事務室移転費用準備資金)の積立額の変更について (4) 第66回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議について 3 協議 (1) 役員の改選について
臨時	平成30年7月 23日(月) 福島市民会館 401号室	12名	1 議事 (1) 会長及び副会長の選定について (2) 会長代理順位の決定について
第2回	平成31年3月 7日(木) 福島県総合社会 福祉センター 第3研修室	12名	1 議事 (1) 平成30年度収支補正予算について (2) 平成31年度事業計画について (3) 平成31年度収支予算について (4) 平成31年度加盟団体負担金について (5) 平成31年度身体障がい者社会生活訓練事業について (6) 第10回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について (7) 第67回福島県身体障がい者福祉大会について (8) 平成31年度自立更生者等被表彰者推薦要領について (9) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について (10) 資金調達及び設備投資の見込みについて 2 協議 (1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について

(3) 定期監査

区分	期日・場所	出席者数	監査内容
定期監査	平成30年4月23日(月) 福島県保健衛生合同庁舎 第2会議室	3名	平成29年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会事業施行状況及び予算執行状況について

(4) 会長・副会長会議

区分	期日・場所	出席者数	審議内容
第1回	平成30年5月16日(水) 福島県保健衛生合同庁舎 第1会議室	5名	1 報告 (1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について (2) 役員の変更について (3) 評議員の変更について 2 議事 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度決算報告について(監査報告) (3) 特定費用準備資金(事務室移転費用準備資金)の積立額の変更について (4) 第66回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議について
第2回	平成30年9月13日(木) 福島県保健衛生合同庁舎 第1会議室	5名	報告 (1) 評議員の死亡(欠員)について 2 協議 (1) 第65回福島県身体障がい者福祉大会の役割分担について 3 第66回福島県身体障がい者福祉大会会長表彰・感謝被表彰者選考委員会 (1) 第66回福島県身体障がい者福祉大会の被表彰者の決定について (2) 第66回福島県身体障がい者福祉大会の受賞代表者について
第3回	平成31年2月25日(月) 福島県保健	5名	議事 (1) 平成30年度収支補正予算について (2) 平成31年度事業計画について

	衛生合同庁舎 第4会議室		<ul style="list-style-type: none"> (3) 平成31年度収支予算について (4) 平成31年度加盟団体負担金について (5) 平成31年度身体障がい者社会生活訓練事業について (6) 第10回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について (7) 第67回福島県身体障がい者福祉大会について (8) 平成31年度自立更生者等被表彰者推薦要領について (9) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について (10) 資金調達及び設備投資の見込みについて <p>2 協議</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について
--	-----------------	--	---

(5) 加盟団体の長・事務局長等会議

区分	期日・場所	出席者数	会議内容
—	平成30年7月11日(水)～12日(木) 飯坂ホテル聚楽	41名 (17加盟団体)	<ul style="list-style-type: none"> 1 講話 「障害者差別解消法について」 2 報告・協議 <ul style="list-style-type: none"> (1) 平成30年度事業計画及び収支予算について (2) 平成30年度加盟団体負担金について (3) 第9回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会の開催について (4) 平成30年度身体障がい者社会生活訓練事業について (5) 身体障害者手帳保有者数及び加盟団体会員数調について (6) 第66回福島県身体障がい者福祉大会の開催について (7) 平成30年度自立更生者等被表彰者の推薦について (8) 第66回福島県身体障がい者福祉大会の協賛広告について 3 各加盟団体からの「協議・要望事項等」について

Ⅱ 障がい者社会参加推進事業

平成30年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

1 相談、啓発・普及、生活環境改善等の社会参加促進事業

(1) 障がい者生活訓練等事業

① 身体障がい者社会生活訓練

ア 視覚障がい者等関係

肢体不自由者等に対し、各種研修会、歩行訓練、交流会開催等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 7回

(イ) 参加人員 206名

イ 聴覚障がい者関係

コミュニケーションの手段に著しい障がいのあるろうあ者に対し、交通安全、地域学習及び情報交換等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 3回

(イ) 参加人員 60名

② オストメイト社会適応訓練

ストーマ用装具の装着者に対し、装具の使用等についての正しい知識を付与し、社会生活に必要な事項についての講習会・相談会を開催した。

(ア) 講習会開催回数 13回

(イ) 参加人員 281名

(ウ) 相談会開催回数 13回

(エ) 相談件数 155件

③ 音声機能障がい者発声訓練・指導者養成

ア 発声訓練

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対して発声訓練を実施した。

(ア) 発声訓練実施回数 16回

(イ) 参加人員 93名

イ 指導者養成

発声訓練に携わる指導者を養成するため、適任者を指導者育成研修会に派遣した。

(ア) 期 日 平成30年10月19日(金)～21日(日)

(イ) 会 場 宮城県障害者福祉センター

(ウ) 参加人員 2名

(2) 障がい者パソコン活用促進事業

障がいがあるため、在宅においてパソコン機器導入に当たっての助言や設置の手助け、機器操作指導等を必要とする身体障がい者に対して、要請に応じて、障がい者パソコンボランティアを派遣した。

訪問指導 人員	6名（身体 6名）
回数	15回（1回当たり 原則として2時間指導）

(3) 「障がい者110番」運営事業

① 一般相談

障がい者が地域社会において自立し、安心して生活が送れるように福祉、保健、就労、人権等の諸問題に関する常設の相談窓口を設置して相談に応じた。

(ア) 相談専用電話（024-563-5110）の開設

(イ) 相談員 2名配置

(ウ) 相談日 月曜日～金曜日

時間 午前8時30分～午後5時00分

(エ) 相談件数 409件

② 障がい者110番事業研修会

障がい者の人権擁護にかかる相談事業の向上を目的として開催された研修会に参加した。

(ア) 期日 平成30年8月3日（金）

(イ) 会場 衆議院第二議員会館

(ウ) 参加人員 相談員1名

(4) 相談員活動強化事業

障がい者相談員及び知的障がい者相談員の相談対応能力の向上及び相談員相互の連携を図るため、研修会を実施した。

福島県身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員等研修会

(ア) 中通り、浜通り方部

期日 平成30年8月20日（月）

会場 郡山市障害者福祉センター

参加人員 18名

内容 講義 「社会における障がい理解を促進するためには」
意見交換

(イ) 会津方部

期日 平成30年8月23日（木）

会場 アピオスペース

参加人員 8名

内容 講義 「社会における障がい理解を促進するためには」
意見交換

- 2 社会参加推進に必要な情報の収集及び提供
障がい者の自立生活と社会参加を支援するするため情報の提供等を行った。
 - ① 障がい者社会参加推進センター広報紙の発行 年4回発行
 - ② 県内市町村、福祉関係機関等に「障がいのある人たちとふれあうために」、「障がい者パソコン訪問指導」及び「障がい者110番」利用啓発チラシを配付した。

- 3 調査研究
 - ① 日本身体障害者団体連合会主催のフォーラムに参加
「ユニバーサルデザインの街づくりを考える」
期 日 平成30年12月7日（金）
会 場 有楽町朝日スクエア（東京都）
参加人員 1名
 - ② 日本障害フォーラム主催のフォーラムに参加
「旧優生保護法下における強制不妊手術に関するJDFフォーラム」
期 日 平成31年3月5日（火）
会 場 参議院会館（東京都）
参加人員 2名

- 4 関係団体指導者、社会参加促進事業に携わる者等の指導、研修
市町村における障がい者社会参加促進事業の指導を行った。

- 5 三障がい者の自立と社会参加を図るための基本方針についての連絡・調整
三障がい者の自立と社会参加を一層促進するため、推進センターに設置された推進協議会においてその基本方針等を協議し、関係団体・関係機関との連絡・調整を行った。
 - ・ 障がい者社会参加推進協議会の開催 開催回数2回

- 6 その他
 - (1) 「おもいやり駐車場」の普及啓発に併せて障害者差別解消法等の啓発を行った。
 - ① いわき市（マルトSC高坂店）
期 日 平成30年7月26日（木）
参加者 11名
 - ② 大玉村（PLANT5）
期 日 平成30年11月9日（木）
参加者 8名
 - (2) 福島県障がい者芸術作品展「きになるひょうげん2018」の開会式及び閉会式（表彰式）に参加した。